

胃瘻交換説明同意書

胃瘻には経路であるろう孔を維持するために、チューブやボタンなどの器具が留置してあります。これらは劣化をするため定期的な交換が必要であり、その器具を交換することを胃瘻交換といいます。

しかし、稀に以下のような重大な合併症が発症することがあります。安全を第一に交換しますが、ご理解のうえご署名よろしくお願いいたします。

【合併症】

出血・感染・腹膜炎など

【合併症の説明】

器具には通常の使い方では抜けてしまわないように工夫がなされていますが、それが交換するとき胃壁や腹壁を傷つけて出血する・感染するなどの危険性があります。

また、チューブやボタンが胃内ではなく、腹腔内に誤って入ってしまうことがあります。その状態で栄養物を入れると腹膜炎などの生命に係わる危険が生じることになります。

【対策】

当院では、このような合併症を防ぐために、交換の時はレントゲン造影で確認します。また、状況によっては内視鏡で挿入確認をすることもあります。

年 月 日

医師名 _____

年 月 日

上記の内容を承諾し、胃瘻交換を行うことに同意します。
(※入院の場合は、以後も定期的に交換することに同意します。)

患者氏名 _____

代理人氏名 _____

続柄 _____